

低圧検電器 **HTE-700D/HTE-700DL**
取扱説明書

この取扱説明書と台紙は大切に保管してください。
ご使用前に必ずお読みください。

■定格および仕様

型 式	HTE-700D/HTE-700DL
使用電圧範囲	AC50V～600V DC12V～750V (50/60Hz)
絶 縁 抵 抗	検知部－接地端子間：500V 絶縁抵抗計にて5MΩ以上
絶 縁 耐 力	同上間 : AC2,000V－1分間
漏 洩 電 流	同上間 : 0.5mA以下
耐インパルス	同上間 : 8,000V－正負各5回 (CAT IV 600V相当)
動作開始電圧	素手で接地端子に触れるもしくはアース線を接続した状態
	AC15V±5V DC6V±3V (社内標準状態)
	低圧ゴム手袋等を着用し接地端子に触れた状態
動作開始電圧	AC80V以下 (直流検電にはアース線接続が必要)
ライト機能 (HTE-700DL のみ)	テストボタンを押すたびに、ライトがON/OFFを繰り返す 約30秒後に自動消灯(オートパワーオフ機能) ※ライトのON/OFFに関係なく検電器は動作します
動作表示	発音：発音部より10cmの距離にて50dB以上
	発光：断続発光(赤色)が8,000Lxの明るさの中で確認可能
使用温度範囲	-10℃～+40℃
防水性能	防水構造(IPX4相当)
質 量	約25g (電池除く)
使用電池	単4電池(R03/LR03)×1個
電池寿命	連続動作状態 約10時間(白色LED点灯なし)
	約5時間(白色LED点灯あり)
	放置状態 約1.5年

 **長谷川電機工業株式会社**

E-Mail: infor@hasegawa-elec.co.jp URL: <https://hasegawa-elec.co.jp>

■安全上のご注意

安全にお使いいただくために使用前に必ずお読みください。

⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定されます
AC 600V/DC 750Vを超える電路では絶対に使用しないでください。	
この検電器は低圧用であり、感電や故障、正常に動作しない恐れがあります。	
検電の際はキャップ以外触れないでください。	
感電や故障の原因となります。	
雨中での使用、検電器表面に水滴がつながるような状態での使用はしないでください。	
感電や故障の原因となります。	

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます
ご使用前に必ず、外観・構造に異常がないか確認してください。	
異常(大きな傷、割れ、著しい汚れなど)が見られる場合は、使用しないでください。	
ご使用前に必ず、動作確認を行ってください。	
テストボタンでの内部回路の試験、電池残量の確認に加え、既知の電源または検電器試験器にて確実に動作することを確認してからご使用ください。(労働安全衛生規則 第352条 使用前点検等)	
詳しくは「●検電の前に」の項目をご参照ください。	
濡れた状態、結露した状態で使用しないでください。	
急激な温度変化(寒い屋外から暖かい室内に移動するなど)があった場合や、湿度の高い場所で使用された場合、検電器内部に水滴が生じる場合があります(結露)。	
検電器が濡れた場合は、柔らかい清潔な乾いた布などで拭き、電池を抜いて日陰や屋内で十分に乾燥させてからご使用ください。水滴が付着した状態での使用は、感電や故障の原因となります。	
分解や改造、お客様による修理は行わないでください。	
故障・感電の原因となり、不具合が生じましても一切の責任を負いかねます。	

⚠ 注意	人が傷害を負うまたは物的損害が発生する可能性が想定されます
使用温度範囲外では使用しないでください。	
検電器の使用温度範囲は -10℃～+40℃です。範囲外で使用しますと正常に動作しない恐れがあります。	
高温になる場所(火やストーブのそば、夏季の炎天下や車内など)への放置はしないでください。	
故障・変形の原因となります。	
落下、下敷きなどの強い衝撃を与えないでください。	
物理的故障や防水性能低下の原因となります。	
検知部に深い傷や亀裂等の破損や欠損がある場合は使用しないでください。	
正しい検電ができません。	

■保守・保管時のご注意

○検電器が汚れた場合、よく絞った柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

薬品等は変形や故障の原因となりますので、使用しないでください。

特に検知部は油類やシンナー等が付着すると検電できなくなる恐れがあります。

○保管する場所は、直射日光が当たらない、屋内の乾燥したところを選んでください。

極端に高温/低温となる場所や、湿気・埃が多い場所は避けてください。

○長期間使用しない時は、電池を取り外して保管してください。

粗悪な電池や完全に放電しきった電池は、漏液して検電器を損傷します。

○検電器を廃棄される場合は、産業廃棄物として扱い、各自治体の廃棄方法に従って処分してください。

■使用方法

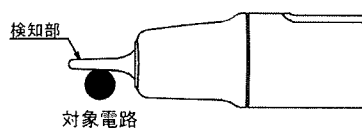
●検電の前に

1. 外観・構造に異常がないことを確認してください。特に検知部の損傷には注意してください。
2. 内部回路・電池残量の確認のため、テストボタンを押し、発音・発光することを確認します。
正常に発音・発光(赤色・白色)しない場合は新しい電池(単4電池×1個)に取り替えてください。
3. 検電器試験器や既知の電源で動作の確認をしてください。(労安則 第352条 使用前点検等)
<推奨検電器試験器：HLL-6D>

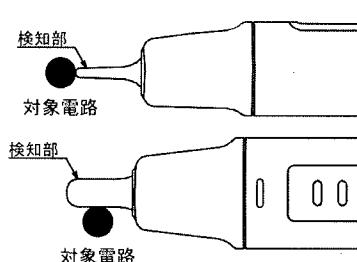
●検電

1. 検電前に開閉器の状況、回路図等により電路の状態をよく確認してください。
2. 接地端子をしっかり握り、対象電路に下図のように検知部を接触させて検電を行ってください。
3. 動作しにくい場合、検電器を握っていない側の手で接地箇所に触れる、もしくは接地端子に市販のワニ口クリップなどを取り付け、接地に接続すると安定した検電が可能です。

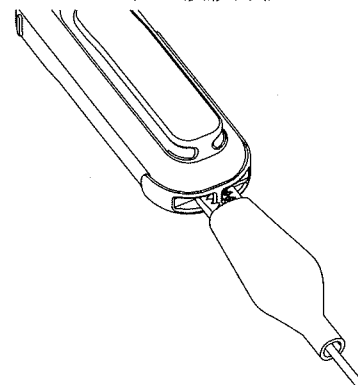
○正しい当て方



×間違った当て方



・ワニ口クリップ接続方法



●検電時のご注意

<交流検電>

- ・被覆線上では動作しません。
- ・AC100V-2線、AC200V-3線のうちの1線は、通常接地(アース)されていますので、その線に対して検電器は動作しません。2線または3線各々を検電し、充電の有無を確認してください。
- ・低圧ゴム手袋等を着用していても検電可能ですが、素手の場合と比べて動作感度が鈍くなります。

<直流検電>

- ・直流の非接地回路では動作しません。
- ・接地端子に素手で触れていない場合は動作しません。

低圧ゴム手袋等を使用し、接地端子に素手で触れられない場合は、接地端子に市販のワニ口クリップなどを取り付け、接地に接続することで検電が可能です。

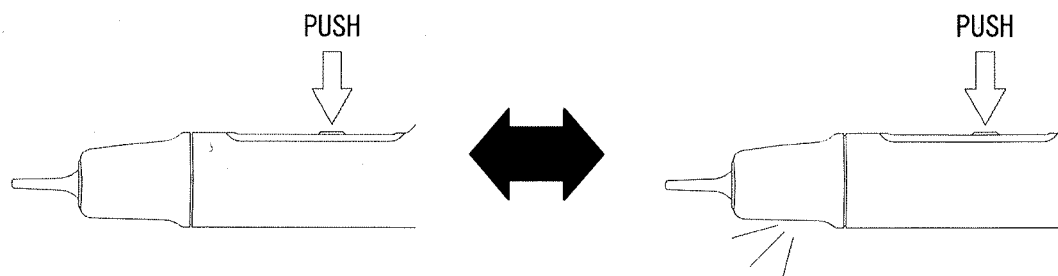
●ライトの点灯 (HTE-700DLのみ)

- 1.テストボタンを押すと、ライト(白色)が点灯します。
- 2.再度テストボタンを押すと、消灯します。

※ライトは点灯後約30秒で自動消灯します(オートパワーオフ)。

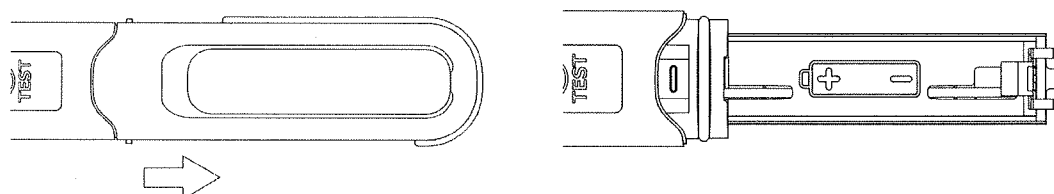
※ライトのON/OFFに関係なく検電器は動作します。

※正常に点灯/消灯できない場合は電池を交換してください。



●電池取替方法

- 1.キャップを外し、 $\oplus$ $\ominus$ の極性を確かめて新しい電池に交換してください。
※極性を間違えますと、電池の発熱や検電器の故障の原因となります。
※付属の電池は動作確認用のため、早めの交換をおすすめします。
※充電式の電池は使用できません。
- 2.キャップは隙間ができないよう、しっかりと奥まで差し込んで使用してください。



●定期点検

- ・半年に一回程度、ご使用になる対象電路の最高電圧の2倍以上(AC2,000V以下)、1分間の耐電圧試験を行い、絶縁性能を確認することを推奨致します。

■保証について

- 本製品の保証期間は、ご購入後1年間です。

保証期間内に正常な使用状態で、製造上の不具合または仕様に反する故障が発生した場合は速やかに無償にて修理、改造または代替品納入等を行います。

但し、この保証は日本国内のみとさせていただきます。

検電器の分解、改造はしないでください。 分解、改造により生じる一切の事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

(注) 改良のため仕様を予告無く変更することがあります